



高齢社会を支える住まい / 施設空間の計画と研究

工学部 建築学科 / 建築学、建築計画学、施設計画、福祉住環境計画

石井 敏 ISHII Satoshi

教授、博士（工学）



1. 研究内容

高齢社会に必要となる施設や住まい、地域空間に関する計画・研究を行っています。特に要介護高齢者、認知症高齢者のための居住環境や施設空間の計画および研究を専門としています。扱う施設種は特別養護老人ホーム、認知症高齢者グループホーム、小規模多機能居宅介護、サービス付き高齢者向け住宅などとなります。また北欧、特にフィンランドでの生活と研究の経験から、福祉建築、建築デザインの研究もテーマにしています。人間と環境との関わりから空間のあり方を探る環境行動学の視点からアプローチしています。



介護と空間との関わり調査

2. 地域・産学連携の可能性

福祉に関わるまちづくり、施設づくりやその計画、制度設計のために必要な基礎調査（ニーズ調査、アンケート調査、ワークショップ支援等）、報告書作成、法人・企業等による各種施設の計画・設計支援（相談、計画アドバイス、コンサルティング等）、各種団体（法人）実施の厚労省調査研究事業の受託、フィンランドへの視察研修コーディネート（教育・福祉施設関連の現地視察、通訳手配など）と引率の実績も多くあります。

成果の社会還元という視点から各種講習会や講演会の講師や執筆活動も積極的に行っています。高齢社会の暮らしや福祉制度、各種高齢者施設等の話題をはじめ、北欧の建築、デザイン、福祉、暮らしについてのテーマなど、専門家から一般の方まで広く対象としたテーマ設定が可能です。



図面分析等各種の調査研究



フィンランドでの視察研修風景

執筆論文

平面図分析にもとづくユニット型高齢者介護施設の平面計画の実態と考察（日本建築学会計画系論文集、2011.03）



建築、計画、施設、高齢者、福祉、北欧、フィンランド、コンサルティング、コーディネート、講演、計画支援